



令和7年度「魚つかみ楽しみ隊」実施報告書

I 事業の概要

1 期 日 令和7年6月7日(土)

2 日 程

午前の部	午後の部	6月7日(土)
9:30	13:30	受付開始
10:00	14:00	出合いのつどい(つどいの広場)
10:15	14:15	魚つかみ(河川プール)
11:00	15:00	魚を焼いて食べる(つどいの広場) 片づけ・感想記入
12:00	16:00	解散



3 ねらい

・魚つかみを行うことで大自然を満喫するとともに家族の親睦を深める。

4 対 象 家族および一般 ※午前・午後各16組

5 応募者数 259名(午前44組144名、午後32組115名)

6 参加者数 午前15組 51名 午後15組 47名 学生サポーター10名
計30組 108名

II 実施状況

本主催事業「魚つかみ楽しみ隊」は、例年参加者の皆さんに好評を得ている企画となっている。5月24日(土)開催を予定していたが、雨と低温の影響で6月7日(土)に延期開催となった。6月に入って雨の日もあったが、前日までに河川プールは魚つかみにはちょうどよい水深となり、無事に開催することとなった。

当日は、晴れ間が広がり気温も高く、開催にはちょうどよい天候となった。

魚つかみの活動では、まずは手づかみに挑戦していただいた。その後、例年通り追い込み用の網を使って範囲を狭めていくことで、魚をつかまえやすいようにした。参加者の皆さんには、無事に魚をつかまえてもらうことができた。午前の部終了後には新しく魚を仕入れ、午後参加される方のために補充を行ったので、午前・午後ともつかまえる魚の量は充分であった。



次に、つかまえた魚を入れたバケツを持ってつどいの広場に戻り、調理していただいた。BBQコンロと調理台をグループごとに1台ずつ準備しておき、魚に竹串を通し、塩を振って焼いていただいた。魚に竹串を通す時にケガがないよう、指導員や学生サポーターで見守りや補助を行った。つどいの広場で船上山少年自然の家周辺の自然を感じていただきながら、自分たちで焼いた魚を味わっていただくことができた。

本主催事業は、魚をつかみ獲り、その場で焼くという日常ではなかなか味わえない自然体験と、参加された家族同士の交流を楽しむことのできる大変貴重な機会となっている。今後もチラシなどで発信を続けることで、もっと多くの方に参加していただけるように継続していきたい。

Ⅲ 総括

1 参加者の感想(抜粋)

- ・ 貴重な体験で、親子ともに楽しかったです。
- ・ 魚をとるのがむずかしかったけど、追い込んだらとれて嬉しかったです。
- ・ 初めて魚つかみを体験することが出来て良かったです。頭から骨まで全て食べることが出来て、改めて魚のおいしさを感じることができました。
- ・ なかなか魚がつかめなかったけど、お姉さん達が手伝ってくれたからつかめて嬉しかった。生きている魚を棒にさして焼いて食べる事で命の大切さが分かった。水が冷たくてたいへんだったけど楽しかった。
- ・ 楽しかったです。水が冷たくて気持ちよかったです。
- ・ 自分で取った魚をやいて食べたらとてもおいしかったです。一人でとれて楽しかったです。

2 成果

- ・ 参加者の方に活動を楽しんでいただくことができた。
- ・ 学生サポーターが、活動の補助や参加者との関わりなどで活躍してくれた。

3 課題

- ・ バーベキューコンロを使う場面について、火傷についての注意の呼びかけや掲示をするなど、更に安全面に留意していく必要がある。
- ・ 暑い中での開催となることもあるため、冷房を入れた部屋を準備しておくなど、熱中症対策を行っていく。
- ・ 活動終了後、希望する参加者が浴室で着替えができるように案内表示を掲示する。

